

II. 演者の皆様へ

1. 発表形式

eポスターセッションも含め、すべてPCプレゼンテーションです。
発表方法については

- ・全口演セッション演者：「2.PCプレゼンテーションについて」
- ・eポスター演者：「3. eポスター発表について」

をご参照ください。

セッション名 (セッション記号)				発表	スライド言語	発表言語	
メイン プログラ ム	会長企画特別講演			SL	司会の指示に従ってください (事務局より連絡いたします)		
	理事長講演			CL			
	会長講演			PL			
	中山恒明賞受賞記念講演			NK			
	Lead the Next Generation			LN			
	3学会合同特別企画			SSP			
	ASCO-JSCO Joint Symposium			ASCO-JS			
	ESMO-JSCO Joint Symposium			ESMO-JS			
	CSCO-JSCO Joint Symposium			CSCO-JS			
	UICCシンポジウム			UICC			
	特別企画シンポジウム			SP			
	会長企画シンポジウム			SSY			
	臓器別ワークショップ			OWS			
	領域横断的ワークショップ			WS			
	ディベート			DB			
	がんセンターケースカンファレンス			CC			
アンコールセッション			EN				
オンコロジーフォーラム			OF				
教育 セッシ ョン	教育シンポジウム	ESY	社会連携・PAL委員会 企画シンポジウム	PSY	司会・座長の 指示に 従って くださ い。 (事務局より 連絡いた します)	日本語	日本語
	第28回日本癌治療学 会教育セミナー	ESM	患者連携・PAL プログ ラムワーキンググループ 企画シンポジウム	PAL-WG			
	教育セッション	ESS	第20回日本癌治療学会 がん臨床試験協力・参 加メディカルスタッフの ためのセミナー	MS			
	がん診療ガイドライ ン統括・連絡委員会 企画シンポジウム	GSY	認定がん医療ネットワ ークナビゲーターによる検 証ワークショップ	NW-WS			
	認定がん医療ネット ワークナビゲーター 交流会	NW-GN	認定がん医療ネットワ ークナビゲーターコミュニ ケーションスキルセミ ナー	NW-CS			
	認定がん医療ネット ワークナビゲーター 相互交流会	NW-E					
プレナリー			PS	発表：9分 質疑：2分	医師：英語 他：英語/日本語	日本語	
International Oral			IO	発表：6分 質疑：3分	英語	英語	
一般口演			O	発表：6分 質疑：2分	医師：英語 他：英語/日本語	英語/日本語	
eポスター *発表スライド事前提出要			P	発表：5分 質疑：2分	医師：英語 他：英語/日本語	英語/日本語	
共 催 セ ミ ナ ー	学術セミナー			LS	-		
	イブニングセミナー			ES			
	スポンサーードシンポジウム			SPSY			
	ハンズオンセミナー			HS			

2. PCプレゼンテーションについて

1) データ受付場所・日時

- ・発表時間の1時間前までに、ご発表会場のある施設の「PCセンター」にて発表データの試写・受付を完了してください。
※翌日以降の発表データの受付も可能ですが、混雑時は発表時間が近い演者を優先させていただく場合がございます。
- ・データ受付終了後、発表の20分前までに発表会場内左手前方の次演者席にご着席ください。
ご着席時には会場内PCデスクのオペレーターに到着をお伝えください。

<PCセンター>

[受付場所] *ご発表講演会場のある施設にて受付をお願いします。

PCセンター1	神戸ポートピアホテル	南館 1F 大輪田 ロビー
PCセンター2		本館 B1F ロビー
PCセンター3	神戸国際会議場	3F エレベーターホール前
PCセンター4	神戸国際展示場	2号館 1F ロビー

[受付時間]

10月20日(木)	7:30～18:00
10月21日(金)	7:30～18:00
10月22日(土)	7:30～16:00

2) データの準備

スライドサイズはワイド画面(16:9)を推奨いたします。(4:3スライドも使用可能です。)

A) 発表データ持込の場合

- ①お持ち込み可能メディア：USBフラッシュメモリー
※最新のセキュリティソフトで、メディアにウイルスが感染していないことを確認の上お持込ください。
※MO、FD、ZIP、Blu-rayなどは受付できません。
- ②データの容量が1GBを超える場合は、ご自身のPCをお持込ください。
- ③OSとアプリケーションは以下のものをご用意します。
※OS：Windows 10
※アプリケーション：Windows版 PowerPoint 2010/2013/2019
- ④Macintoshを使用される場合はPC本体をお持ち込みください。
Windows上でデータを開くことも可能ですが、Macintosh上での表示と異なる場合もございます。
- ⑤搭載フォントは以下のOS標準フォントをご使用ください。
日本語：MSゴシック・MSPゴシック・MS明朝・MSP明朝
英語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier New・Georgia
- ⑥セッションの進行および演台スペースの関係上、「発表者ツール」は使用できません。
発表原稿が必要な方は予めプリントアウトしてご持参ください。
- ⑦動画や音声をご使用になる場合は、「PCセンター」にて必ずお知らせください。

※動画などの参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。

※バックアップとしてご自身のPCを必ずお持ちください。

※Windowsの場合、10 (OS) 及びWindows Media Player12の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(動画ファイルはMP4形式またはWMV形式を推奨します。)

- ⑧発表時には、ご発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身で舞台上のキーボード・マウスで操作を行ってください。データは本学会終了後、責任を持って廃棄します。

B) PC持込の場合

- ①「PCセンター」ではD-sub15ピン (ミニ) もしくは、HDMIケーブルをご用意いたします。

※Mini Display PortやUSBタイプCなど、上記端子以外のコネクタは、必ずお持ちください。



D-sub15ピン (ミニ)

付属外部出力 ケーブル 例

- ②保存時のファイル名は「(演題番号) (氏名) (会場番号)」としてください。(例：WS2-2 濱治太郎3)
- ③動画や音声をご使用になる場合は、発表データ確認の際に必ずお知らせください。
- ④予め、スクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。
- ⑤会場にて電源をご用意しておりますので、ACアダプターを必ずお持ちください。
- ⑥ご発表予定時間の20分前までに (講演中でもかまいません) 会場内左手前方演台付近のオペレーターデスクまでお越しのうえ、スタッフにPCをお渡しください。スタッフがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
- ⑦ご発表時には、ご発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、演台にセットされているモニター・キーボード・マウスをご使用ください。ご自身のパソコンはオペレーターデスクに置き、キーボード・マウス用USBケーブルを接続します。スライドは舞台上のキーボード・マウスを使用し、遠隔操作で送ることが可能です。
- ⑧セッションの進行および演台スペースの関係上、「発表者ツール」は使用できません。
発表原稿が必要な方は予めプリントアウトしてご持参ください。
- ⑨バックアップデータを必ずお持ちください。
- ⑩ご発表後は、オペレーターデスクにて、速やかにご自身のPCをお取りください。

3. eポスター発表について

事前にご提出していただいたオンライン閲覧用発表スライドデータを使

用しての口演発表になります。

当日の発表データ受付はございません。データの差し替えはできませんのであらかじめご了承ください。

ご発表時間予定の15分まえまでにeポスター受付に到着をお伝えいただき、ご発表ブース内左手前方の次演者席に、ご着席ください。

演台のモニターには事前にご登録された発表スライドが表示されておりますので、ご発表時にはご自身でスライドを送ってください。

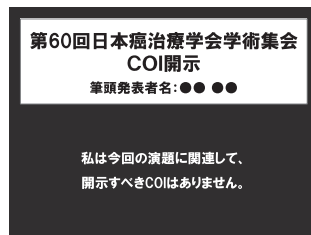
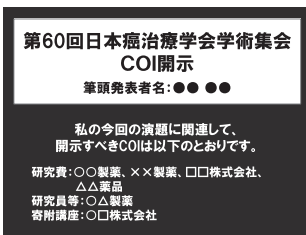
4. 発表演題に関する利益相反 (conflict of interest : COI) の開示について

産学連携によるがん研究には、学術的・倫理的責任を果たすことによって得られる成果の社会への還元 (公的利益) だけではなく、産学連携に伴い取得する金銭・地位・利権など (私的利益) が発生する場合があります。これら2つの利益が研究者個人の中に生じる状態を利益相反 (Conflict of Interest: COI) と呼びます。2007年10月の本学会の学術集会において「がん臨床研究の利益相反に関する指針」が採択され、臨床研究の学会発表での公明性を確保するため、2008年度学術集会より、発表者の利益相反状態の自己申告を行っていただくことが必要となりました。また、2013年4月より施行された指針は「がん研究の利益相反に関する指針」となっており、臨床研究のみならず医学研究 (生命科学研究、基礎医学研究、臨床医学研究、臨床試験) の全てが利益相反マネジメントの対象となります。

本学会の学術集会で発表・講演を行う者は、演題応募から過去3年間における筆頭演者の利益相反状態の有無を登録していただきます。(共同演者のものは開示不要)

利益相反状態有りとは、特定の1企業・団体からの年間の役員・顧問報酬、株の利益、特許使用料が100万円以上、50万円以上の講演料、原稿料、100万円以上の研究費などを指しますが、詳細は、日本癌治療学会ホームページ内の指針 (<http://www.jSCO.or.jp/jpn/index/page/id/55>) をご参照ください。

利益相反状態は、学術集会発表時に下記スライドを入れ開示してください。



Ⅲ. 司会・座長の皆様へ

ご自身のセッションの開始20分前までに会場内右手前方の次座長席にご着席ください。会場ディレクターがお名前を確認し、セッションの連絡事項をお知らせします。進行は一任いたしますが、時間厳守にご協力をお願いいたします。